

救 | 急 | 医 | 療

問保健課 ☎773-6811

救急医療のかかり方

①電話をかける

次の病院に電話で症状を伝えてください。重症(意識がないなど)の場合は、119番で救急車を呼んでください。

- ・南魚沼市民病院…………… ☎ 788-1222
- ・魚沼基幹病院…………… ☎ 777-3200
- ・齋藤記念病院(脳神経外科救急)☎ 773-5111

※電話のかけまちがいにご注意ください

②指示通りに受診する

- ・電話での指示に従って受診してください。
- ・スタッフの状況や症状などに応じて、他の医療機関を案内する場合があります。
- ・緊急度や重症度の高い順に対応するため、診察の順番が前後し、待ち時間が長くなる場合があります。
- ・休日・夜間は検査や人員体制が十分ではありません。できるだけ通常の診療時間内に受診してください。

新潟県「救急医療電話相談」

☎ 025-284-7119 (#7119でも可)  
夜間に具合が悪くなったとき(発熱、頭痛、おう吐、下痢など)にご利用ください。

新潟県「小児救急医療電話相談」

☎ 025-288-2525 (#8000でも可)  
夜間に子ども(15歳未満)の具合が悪くなったとき(発熱、けがなど)にご利用ください。  
時19:00~翌朝8:00(毎日)

献血にご協力ください  
~11月の献血日程~

問保健課(献血担当) ☎773-6811

日にち	会場	受付時間
18日(月)	北里大学保健衛生専門学院 ※骨髓バンク同時実施	10:30~13:00 14:15~16:30
	日本電産コパル株式会社 新潟事業所	9:30~11:00
	株式会社セイタン	12:40~13:30

※すべて全血400ml献血。  
日程・会場は、変更する場合があります



みんなの図書館

- 南魚沼市図書館(えきまえ図書館本の杜) ☎ 773-6677
- 大和図書室(大和公民館内2階) ☎ 777-4671
- 塩沢図書室(塩沢公民館内1階) ☎ 782-0100

10月27日(日)から、秋の読書週間が始まります。図書館では各種イベントなどを行います。詳しくは、市報10月1日号で紹介していますので、ぜひご来館ください。

新着図書の一部を紹介しします

※下記以外の新着図書は館内か WebOPAC でご確認ください

- ・地先 CHISAKI 乙川優三郎
- ・世界文学アンソロジー いまからはじめる 秋草 俊一郎/編
- ・一人暮らし わたしの孤独のたのしみ方 曾野 綾子
- ・短編画廊 絵から生まれた17の物語
- ・日本SF誕生 空想と科学の作家たち 豊田 有恒
- ・犯人に告ぐ 3 紅の影 栗井 脩介
- ・20 CONTACTS 消えない星々との短い接触 原田 マハ
- ・センス・オブ・シェイム 恥の感覚 酒井 順子
- ・烈風ただなか あさのあつこ
- ・罪の轍 奥田 英朗
- ・氷獄 海堂 尊
- ・やわらかく、考える。 外山滋比古
- ・角野栄子エブリデイマジック 角野 栄子
- ・格闘 高樹のぶ子
- ・のっけから失礼します 三浦しをん
- ・先をゆくもの達 神林 長平
- ・落花狼藉 朝井まかて
- ・戦国の教科書 天野 純希
- ・伊勢佐木町探偵ブルース 東川 篤哉
- ・決断の刻(とき) 堂場 瞬一
- ・秋山2019 辰野 勇/編
- ・北の海へ 新潟港の明治・大正・昭和 みなとさがんプロジェクト実行委員会「北の海へ」編集会議
- ・健康をマネジメントする 人生100年時代、あなたの身体は「資産」である 横山啓太郎
- ・そっとページをめくる 野矢 茂樹
- ・ここからはじめる発酵食 不調知らずの体になる
- ・内田篤人 大迫勇也 ふう〜と深呼吸ストレッチ
- ・この世を生き切る醍醐味 樹木 希林
- ・学び効率が最大化するインプット大全 樺沢 紫苑
- ・内臓脂肪を減らす食べ方 工藤 孝文
- ・もの忘れ・認知症が心配になったら読む本
- ・世界一美しい星空の教科書 大平 貴之
- ・警視庁災害対策課ツイッター防災ヒント110
- ・農家が教える野菜の発芽・育苗コツと裏ワザ
- ・生きる 茂木健一郎
- ・長息長生き丹田呼吸法で読む名作 齋藤 孝